

報道関係各位 企画展のご案内

絵本作家
降矢みな原画展
NANA FURIYA

2023 6.24(土) — 9.4(月)

高志の国文学館 〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22

〈開館時間〉9:30-18:00 (観覧券付は17:30まで) ※6月24日(土)は16:40閉場
 〈休館日〉毎週火曜日、8月16日(水) ※8月15日(火)は開館
 〈観覧料〉一般400円(320円) / 大学生200円(180円)
 前売り・一般320円(裏面をご覧ください)
 ※1. 18歳以上の団体観覧、企業見学会・学校見学会等も受け付けます
 ※児童、生徒(小・中学生、高校生など)、各種障害者等も利用可能の対応あり

主催：高志の国文学館 共催：北日本新聞社、富山テレビ放送 特別協力：降矢みな原
 協賛：朝日ストアキア 共催国大使館
 協力：射野市大島保不院、保不学会、福音館書店、偕成社、童心社、グランママ社、のび書店、BL出版
 企画制作：MIMOSEELE

こころにワクワク、いよいよほむゆう！ 館長 室井 滋

高志の国文学館
MIMOSEELE
Museum of Literature

展覧会チラシ

広報に関するお問い合わせ：高志の国文学館 事業課 谷口・福澤・亀島
〒930-0095 富山県富山市舟橋南町 2-22 TEL 076-431-5492 / FAX 076-431-5490

Summary

『めっきらもつきら どおん どん』、「おれたち、ともだち！」シリーズなどの多彩な世界！

親子2代で読み継がれる名作『めっきらもつきら どおん どん』。本当の友達ってなんだろうと大人も考えさせられる絵本「おれたち、ともだち！」シリーズ。

降矢ななは、巧みな絵本の表現で最も注目を集める絵本作家のひとりです。物語にふさわしい多彩な表現、登場人物の魅力的な造形、生き生きとした線とダイナミックな構図や色彩、絵のなかの遊び……作品によってあらゆる表現方法を駆使し、子どもたちが絵本の世界で遊び、夢中になる工夫を凝らしています。

本展は、物語に新しい息吹を吹き込む絵本表現の魅力にあふれた作品原画を150点以上展示いたします。原画とともに名作絵本を読む贅沢な時間を、ぜひ親子でお楽しみください。

Profile

降矢なな Nana FURIYA

1961年（昭和36年）、東京生まれ。都立府中東高等学校を卒業。1992年にスロヴァキア共和国のブラチスラヴァ美術大学に留学。画家で絵本作家のドウシャン・カーライに師事し石版画とイラストレーションを学ぶ。ブラチスラヴァのワインの産地・ペジノクで画家の夫、娘と共に暮らしながら絵本を描いている。テキストを読み込み、イメージを膨らませて描いた絵本は、ユーモアのある登場人物の造形、大胆なデフォルメと構図、色彩の美しさ、細部の絵の遊びなどで高い評価を得ている。

代表作に『めっきらもつきら どおん どん』（長谷川摂子文、福音館書店、1990）、『ちよろりんのすてきなセーター』（降矢なな文、福音館書店、1993）、『きよだいな きよだいな』（長谷川摂子文、福音館書店、1994）、「やまんばのむすめ まゆのおはなし」シリーズ（富安陽子文、福音館書店、「おれたち、ともだち！」シリーズ（内田麟太郎作、偕成社、1998～）、『いそっぷのおはなし』（木坂涼再話、グランママ社、2009）などがある。

母親の降矢洋子は画家、絵本作家。妹のアンヴィル奈宝子も絵本作家として活躍している。

Outline

展覧会名	絵本作家 降矢なな原画展
会 期	2023年（令和5年）6月24日（土）～9月4日（月）
会 場	高志の国文学館 〒930-0095 富山県富山市舟橋南町 2-22
開館時間	9：30～18：00（観覧受付は17：30まで）
休 館 日	毎週火曜日、8月16日（水） ※8月15日（火）は開館
観 覧 料	一般400円（320円）、大学生200円（160円）、前売り・一般320円 ※（ ）内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます ※児童・生徒（小・中学生、高校生など）、各種障害者手帳をお持ちの方は無料
主 催	高志の国文学館
共 催	北日本新聞社、富山テレビ放送
特別協力	降矢なな
後 援	駐日スロヴァキア共和国大使館
協 力	射水市大島絵本館、絵本学会、福音館書店、偕成社、童心社、グランママ社、のら書店、BL出版
企画制作	M I M O s e e l e（ミモゼーレ）
展覧会担当	高志の国文学館 事業課 主任 亀島 麻衣子（かめしま まいこ）

Theme

第1章 はじまりの絵本 絵本作家 降矢なな誕生

不思議なおばけの世界を描いた『めっきらもっきら どおん どん』、文と絵を手がけた『ちょろりんの すてきなセーター』、コラージュ技法の『きよだいな きよだいな』、デビュー間もない降矢の創意工夫あふれる作品を紹介します。

第2章 旅だち ドウシャン・カーライとの出会い

恩師ドウシャン・カーライの絵本と出会い、降矢に転機が訪れます。スロヴァキアに渡る直前の作品『たびにでよう』、スロヴァキアの森を舞台に描く『ナミチカのきのこがり』など、降矢の人生と重なる作品を中心に紹介します。

第3章 絵本ができるまで

絵本制作では、文章と絵を違う作家が担当することも多くあります。降矢は、作品を読みこみ想像を膨らませ、世界観や登場人物を形作っていきます。「やまんばのむすめ まゆのおはなし」シリーズや最新作『はるのひるねうた』などを展示します。

第4章 広がる絵本世界

絵本作家としてデビューしてから35年余、降矢はほぼ毎年新作を発表し続けています。「おれたち、ともだち!」シリーズや『どうぶつABCえほん』、『いそっぷのおはなし』など、多彩な絵本表現で描かれた作品を紹介します。

Topics

1 物語を楽しめる展示

小さな子どもでも楽しめるよう、通常の展示よりも作品の高さを低くします。展示は、基本的に絵本と同じ順番とし、物語に沿った展示をします。一部の絵本の文章についてはパネル化し、物語とともに原画をご覧ください。特徴的なセリフや物語の転換には、工夫をこらし、物語の世界を表現します。(作品原画 150点以上 資料総数 230点以上)

2 絵本原画と朗読を合わせた映像の上映

絵本原画と当館館長・室井滋の朗読を合わせた映像の上映を行います。

3 図書コーナー

企画展の観覧をきっかけに子どもたちがさらに多くの絵本と出会う機会を作ります。降矢ななの絵本の閲覧コーナーを設けます。

4 フォトスポット

絵本のワンシーンを再現したパネル等を製作し、一緒に写真を撮影することの出来るエリアを設けます。

5 展覧会図録制作

展示作品を収録した図録を制作します。書籍以外のタブロー作品や関係者が語る降矢ななの魅力についても収録いたします。

総ページ：144 ページ、A4 横変形、カラー 定価：2,500 円（税別）

6 入場者特典

入場者特典として、「おたからまんちん」スタンプを探してチラシに押し、スタッフに見せると、缶バッジと交換できる「おたからこうかん」を実施します。

7 ワークショップ

企画展関連イベントのほか、降矢ななと絵本をつくるワークショップ「森の学校」を7月22日（土）に開催します。

Events

(1) 降矢なな トーク&サイン会

[日 時] 6月24日（土） 14:00～16:00

[会 場] 当館 ライブラリーコーナー

◎申込必要 ◎定員 100名 ◎参加無料

(2) おはなし会&絵本フォーラム《絵本の魅力》

[日 時] 8月13日（日） 13:00～16:00

[出 演] 館長 室井滋（俳優・エッセイスト・絵本作家）、

土田陽一（射水市大島絵本館副館長）、

松崎訓子（富山市立図書館よみきかせの会）、生田美秋（当館事業部長）

[会 場] 当館 ライブラリーコーナー

◎申込必要 ◎定員 100名 ◎参加無料

(3) 富山県の絵本専門士がプロデュース 夏のおはなし会

[日 時] ① 赤ちゃん対象 7月23日（日）

② 幼児対象 7月29日（土）

③ 小学生対象 7月30日（日）

④ 大人対象 8月27日（日）

いずれも 午前の部 10:00-11:00、午後の部 14:00-15:00 の2回開催

[会 場] 当館 ライブラリーコーナー

◎申込必要 ◎定員 各100名 ◎参加無料

(5) 展示担当者によるギャラリートーク（展示解説）

[日 時] 7月8日（土）、8月20日（日）、9月2日（土）

各回 14:00～（30分程度）

[会 場] 当館 企画展示室

◎申込不要 ◎要観覧券

■申込方法

電話・FAXにてイベント名（複数可）と氏名、電話番号を高志の国文学館までお知らせください。

※定員に達し次第、募集を終了します。

※FAXでのお申込みで、定員に達している場合のみ当館からご連絡いたします。

Highlight

■主な出品作品（絵本原画）

- 『めっきらもっきら どおん どん』 作 長谷川摂子・画 ふりやなな
1985年 月刊「こどものとも」発行／福音館書店
- 『ちょろりんの すてきなセーター』 作・絵 降矢なな
1986年 月刊「こどものとも」発行／福音館書店
- 『きよだいな きよだいな』 作 長谷川摂子・絵 降矢なな
1988年 月刊「こどものとも」発行／福音館書店
- 『たびにでよう』 作 降矢なな 1992年／童心社
- 『ナミチカのきのこがり』 作 降矢なな 2010年／童心社
- 『チェコのむかしばなし ヴォドニークの水の館』 文 まきあつこ・絵 降矢なな
2021年／BL出版
- 『おつきよちゃんとかっぱ』 作 長谷川摂子・絵 降矢奈々
1994年 月刊「こどものとも」発行／福音館書店
- 『やまんば山のモッコたち』 作 富安陽子・画 降矢奈々 1986年／福音館書店
- 『まゆとおに』 文 富安陽子・絵 降矢なな
1999年 月刊「こどものとも」発行／福音館書店
- 『まゆとブカブカブー』 文 富安陽子・絵 降矢なな
2001年 月刊「こどものとも」発行／福音館書店
- 『はるのひるねうた』 文 松野正子・絵 降矢なな
2023年 月刊「こどものとも」発行／福音館書店
- 『ともだちや』 作 内田麟太郎・絵 降矢なな 1998年／偕成社
- 『ともだちごっこ』 作 内田麟太郎・絵 降矢なな 2010年／偕成社
- 『いそっぷのおはなし』 絵 降矢なな・再話 木坂涼 2009年／グランママ社
- 『どうぶつABCえほん』 作者 安江リエ・画家 降矢なな 2019年／のら書店

など 作品原画 150点以上
資料総数 230点以上

Images



1 『めつきらもつきら どおん どん』
作 長谷川摂子・画 ふりやなな
(福音館書店) 書影



2 『めつきらもつきら どおん どん』
作 長谷川摂子・画 ふりやなな
(福音館書店) 原画



3 『まゆとおに』文 富安陽子・
絵 降矢なな (福音館書店) 書影



4 『まゆとおに』文 富安陽子
・絵 降矢なな (福音館書店) 原画

※表紙のように、鬼の首は断ち切るなど、
生首に見えない工夫をお願いします。



6 『きよだいな きよだいな』文 長谷川摂子・
絵 降矢なな (福音館書店) 原画



5 『ともだちや』文・内田麟太郎・
絵 降矢なな (偕成社) 原画



7 展覧会チラシ

「絵本作家 降矢なな原画展」 広報用画像貸出申請書

高志の国文学館事業課 広報担当 行
FAX 076-431-5490
E-mail akoshinokuni@pref.toyama.lg.jp

展覧会広報用の画像を貸出しております。ご希望の際は、下記の貸出条件をご確認のうえ、本書に必要事項をご記入いただき、FAX または E-mail にてお申込ください。E-mail の添付にて JPEG データで画像をお送りいたします。

【広報用画像貸出条件】

- ◎画像は展覧会紹介の目的のみにてご使用ください。
- ◎画像に文字を重ねるレイアウトはお控えください。
- ◎画像データは、ご使用後かならず破棄してください。
- ◎画像データを第三者に渡すことを禁じます。
- ◎インターネット上へ掲載する際には、画像をコピーできないよう処置してください。

御社名 : _____

御担当者名 : _____

E-mail アドレス : _____

電話 : _____ FAX : _____

掲載誌名・番組名・Web サイト名 : _____

発行・放映・掲載予定日 : _____

申込画像（ご希望の画像をチェックしてください。）

- 画像 1 『めっきらもつきら どおん どん』作 長谷川摂子・画 ふりやなな（福音館書店）書影
- 画像 2 『めっきらもつきら どおん どん』作 長谷川摂子・画 ふりやなな（福音館書店）原画
- 画像 3 『まゆとおに』文 富安陽子・絵 降矢なな（福音館書店）書影
- 画像 4 『まゆとおに』文 富安陽子・絵 降矢なな（福音館書店）原画
- 画像 5 『ともだちや』文 内田麟太郎・絵 降矢なな（偕成社）原画
- 画像 6 『きよだいな きよだいな』文 長谷川摂子・絵 降矢なな（福音館書店）原画
- 画像 7 展覧会チラシ